

■ ID Sheet の貼付け

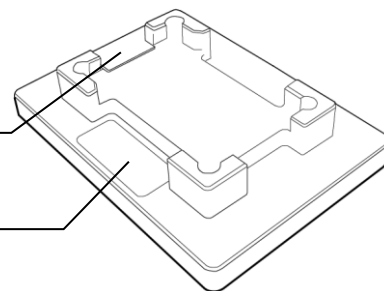
ID Sheet の貼り付けは、貼り付け用治具「PITATO」を使用します。

- ◆「PITATO」の銘板を手前にして置きます。

左側がひさし部分となります。

ひさし部

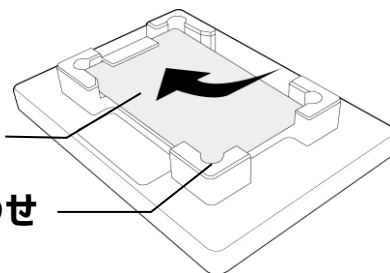
銘板



- ◆ID Sheet をライナーから剥がし、糊面を上にして「PITATO」ひさし部の下側に滑り込ませた後、ID Sheet の右手前が「PITATO」に接するようにします。

ID Sheet

右手前位置合わせ

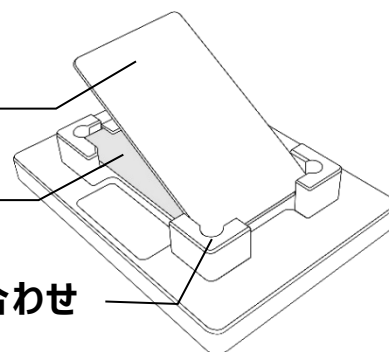


- ◆「PITATO」の右手前にカードを合わせ、貼り付け面を下にしてひさし部の上にセットし、貼り付けます。

カード

ID Sheet

右手前位置合わせ



貼り付け後のカードは上側と右側に若干の隙間(0.2~0.8mm)ができます。

※隙間が並行に保たれていることをご確認ください。

カード

ID Sheet



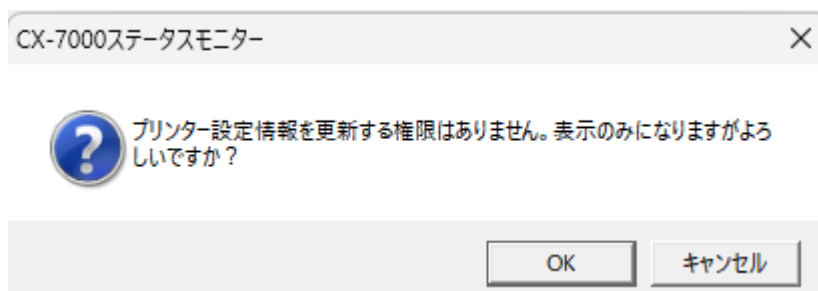
注 意

- ・カード表面に汚れやゴミが付着していると、ID Sheet をきれいに貼れません。
カード表面を拭いてから ID Sheet を貼ってください。
- ・貼り付け中および貼り付け後は、ID Sheet 面に圧力を加えたり、直接触れたりしないでください。
ID Sheet とカードの間に空気が閉じ込められると、印刷時の加熱によって気泡が膨張し、ID Sheet の浮きや剥離の原因となる場合があります。
- ・貼り付け作業時および貼り付け後の作業を含め、作業中はゴム手袋を着用しないでください。
素材によっては、ゴム手袋との化学反応により印刷不良が発生するおそれがあります。

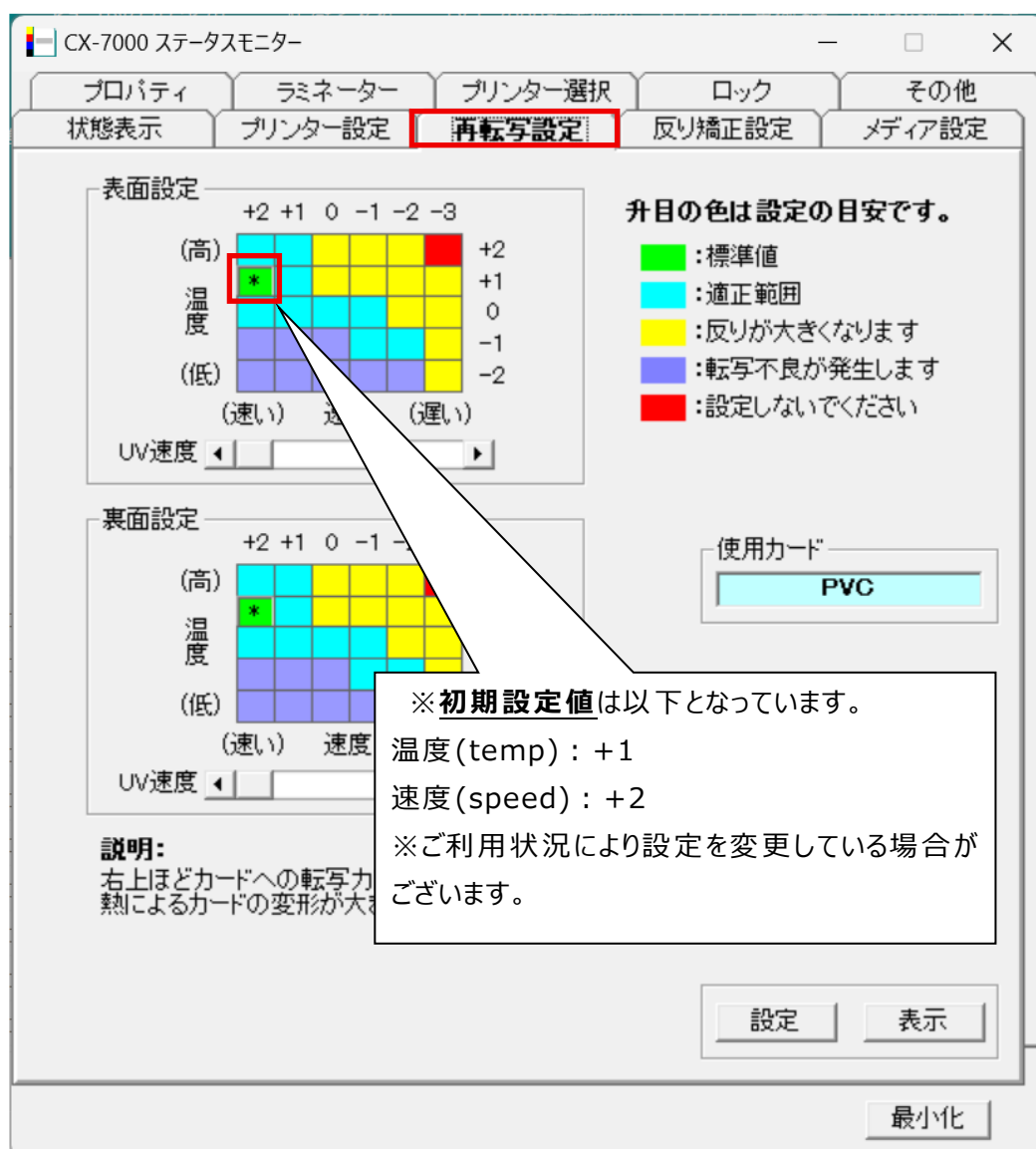
■ ステータスマニターからの設定変更

ステータスマニターで再転写設定の温度と速度を変更します。

- ① ID Makerの[プリンター設定]もしくは、デスクトップのショートカットから、ステータスマニターを起動します。
※以下のメッセージが表示された場合は、**Windowsの管理者アカウント**で起動する必要があります。



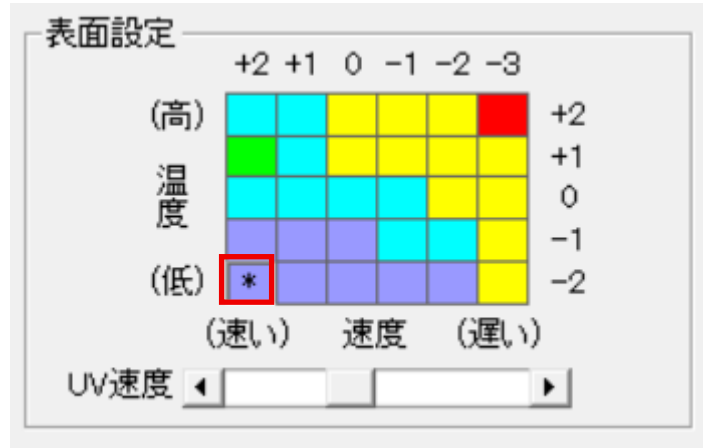
- ② ステータスマニター起動後、[再転写設定]のタブを開きます。



- ③ **表面設定のみ推奨値**の温度(temp)：－2、速度(speed)：＋2に「＊」を変更します。

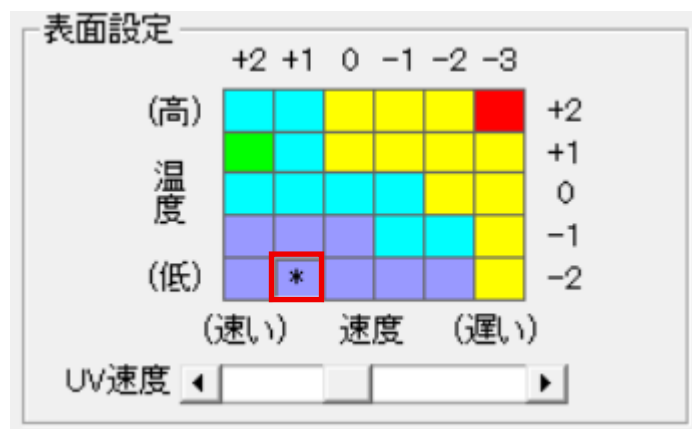
裏面設定も連動して「＊」が移動しますが、操作上は無視してください。

※機体の状態により、推奨値の変更が必要な場合がございます。



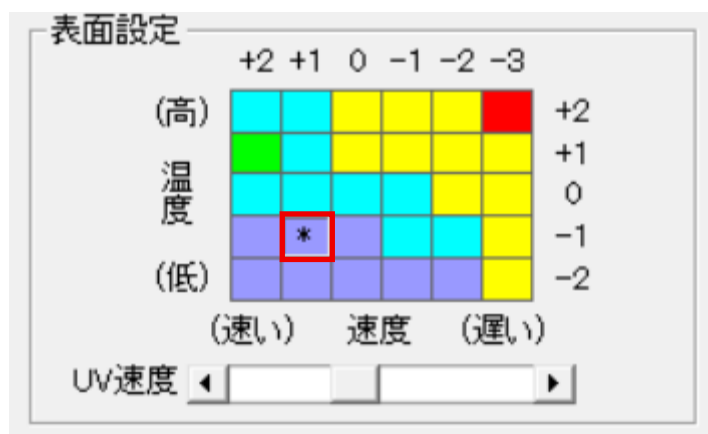
※転写不良が発生する場合

温度(temp)：－2、速度(speed)：＋1に変更します。



※上記でも転写不良が発生する場合

温度(temp)：－1、速度(speed)：＋1に変更します。



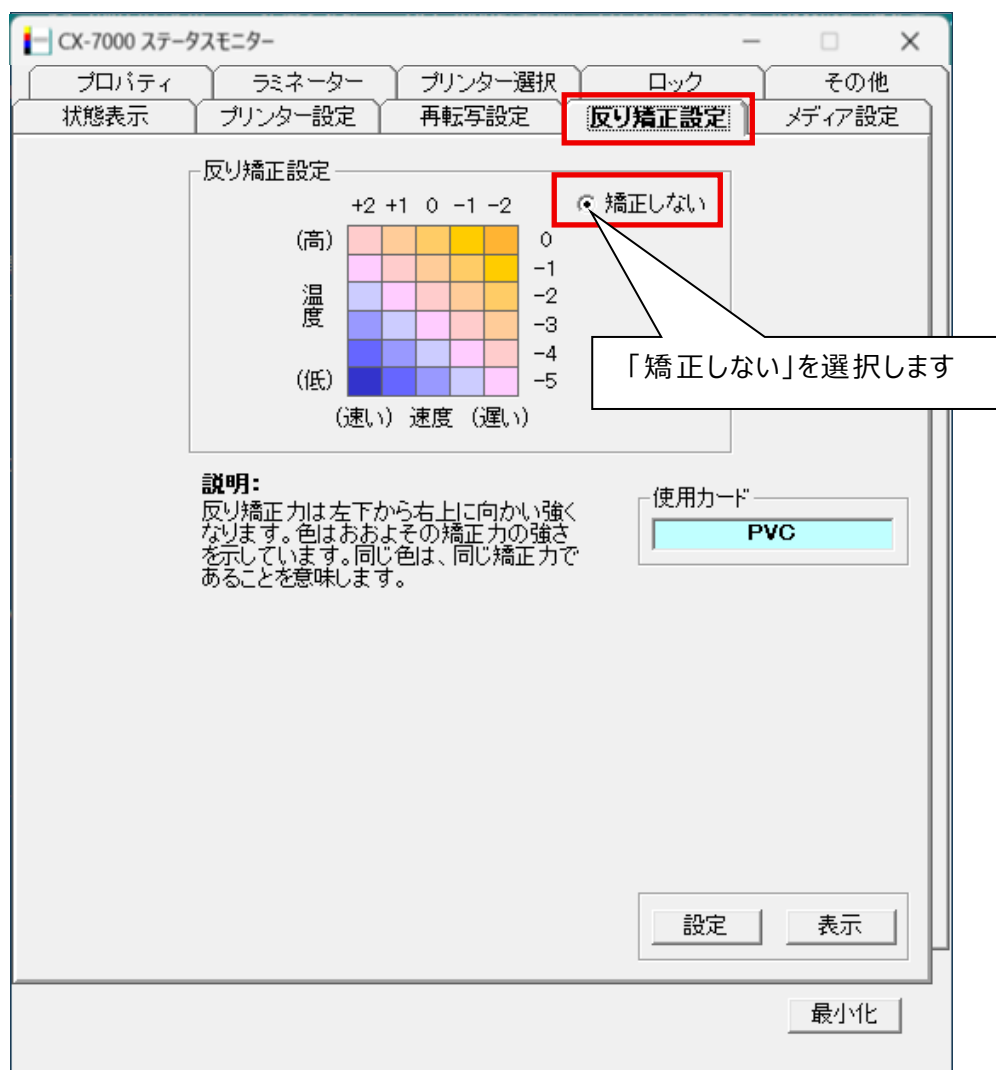
■ 反り矯正設定の変更

ステータスマニターで反り矯正設定をオフにします。

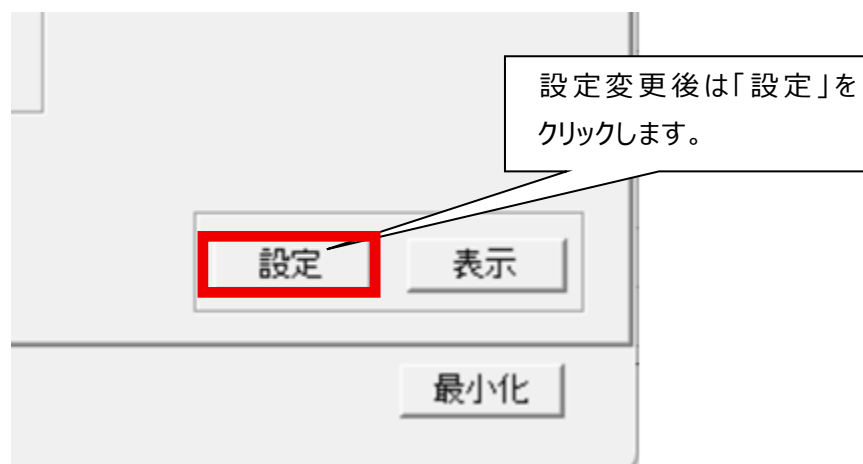
※反り矯正は、本来片面印刷の際にカードの反りが発生するのを抑制する機能ですが、ID Sheetを使用する際は、プリンター内部での剥がれや詰まりの要因となるため、オフに設定します。

- ① ステータスマニターの[反り矯正設定]のタブを選択します。

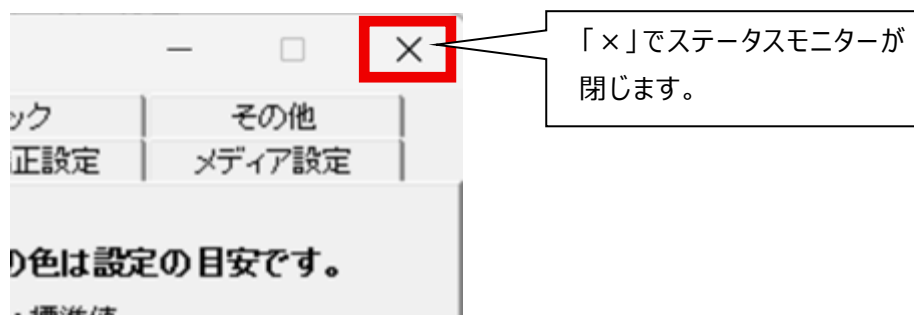
「矯正しない」を選択します。



- ② 設定変更後は右下にある「設定」ボタン押下



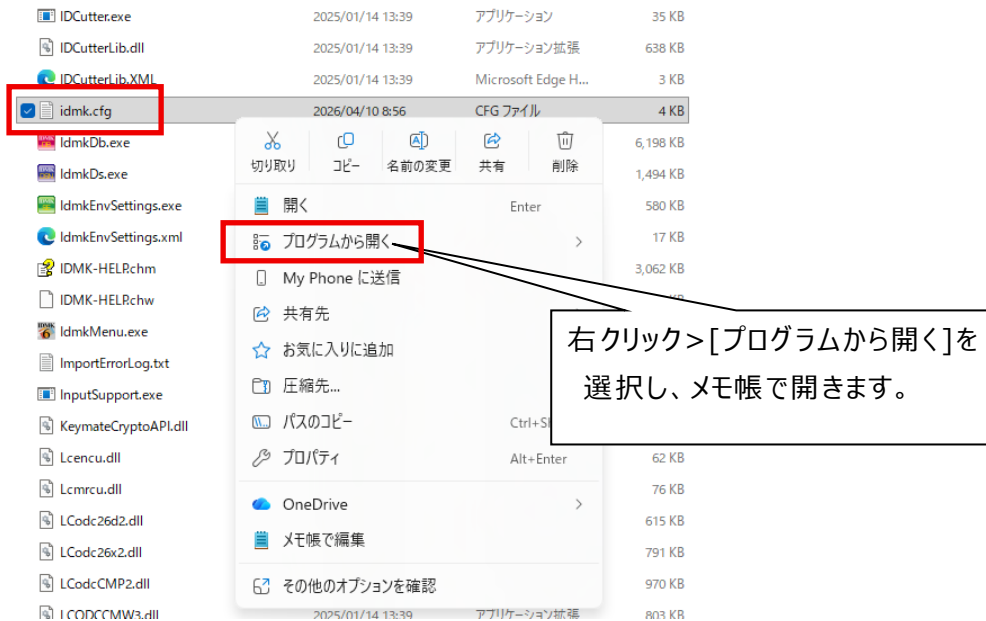
- ③ ステータスマニターを閉じます。



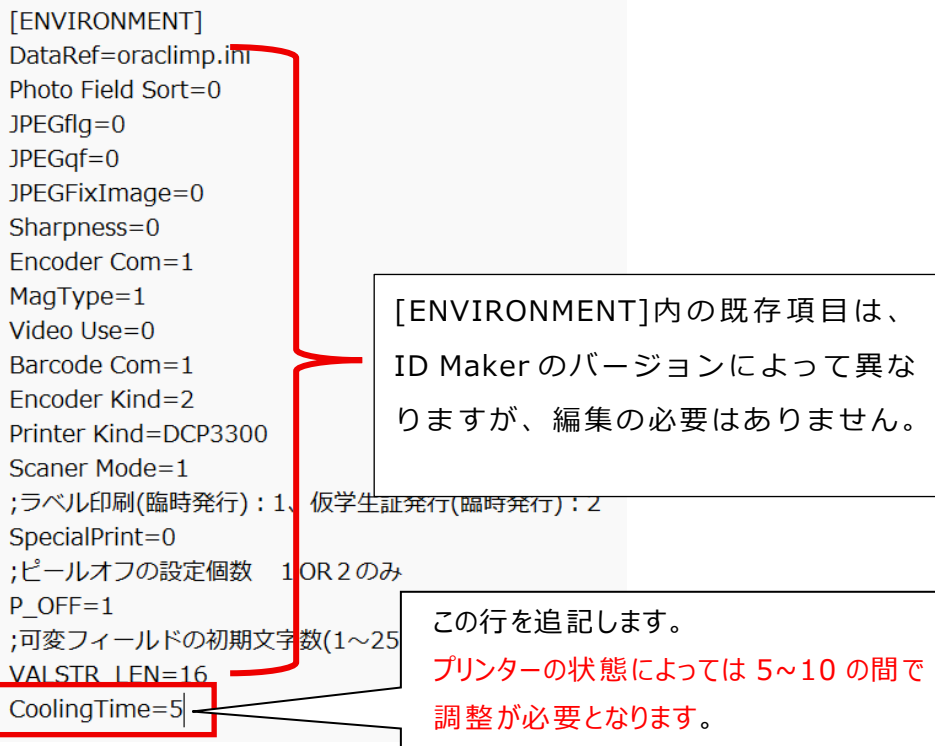
■ ID Maker の設定ファイルの書き換え（剥がれや転写不良が解消されない場合）

ID Maker の設定ファイルに[CoolingTime=5]を追記し、書き換えます。

- ① ID Makerがインストールされているフォルダから「idmk.cfg」を右クリックし、[プログラムから開く] > [メモ帳] を選択します。（ID Makerがインストールされているフォルダは、デスクトップ上のID Makerのショートカットアイコンを右クリック> [ファイルの場所を開く]をクリックすることで開きます）



- ② idmk.cfgを開いたら、[ENVIRONMENT]の項目を探し、最下行に[CoolingTime=5]を追記し、上書き保存してください。※すでに「;CoolingTime=0」の記載がある場合は、先頭の「;」を削除し、値を入れてください。



■ プリンターにカードをセットする

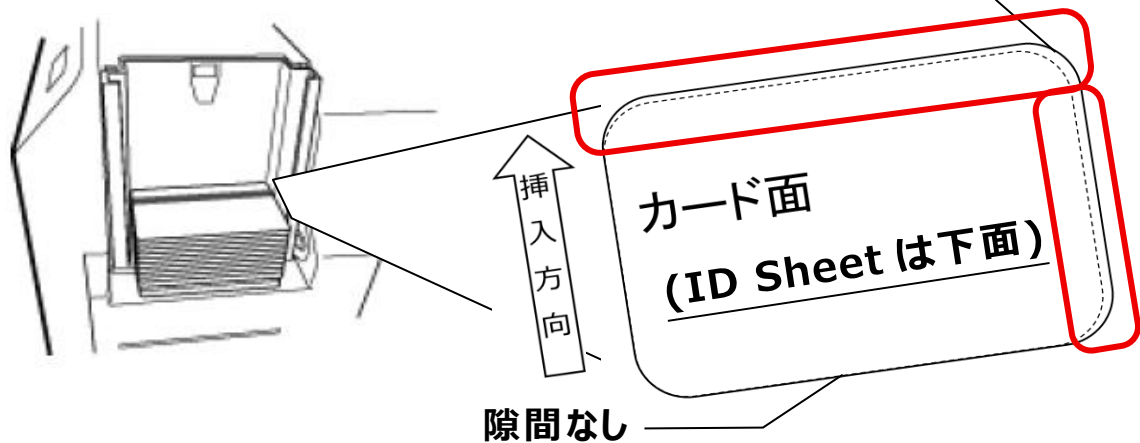
- カードカセットの下側から順にカードをセットしてください。
発行を開始すると、一番下のカードから本体へ引き込まれていきます。

- ID Sheetの貼付け面は下側です。

- カード同士が付着して、カードが正しく供給されない場合は、
カードを軽く捌いてから印刷を開始してください。

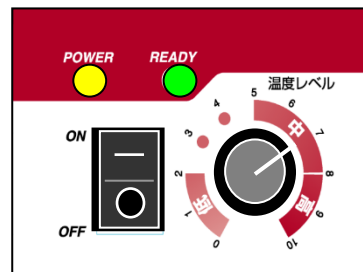
隙間あり(0.2~0.8mm)

※隙間が並行に保たれていることを
ご確認ください。



■ ID Sheet を剥がす

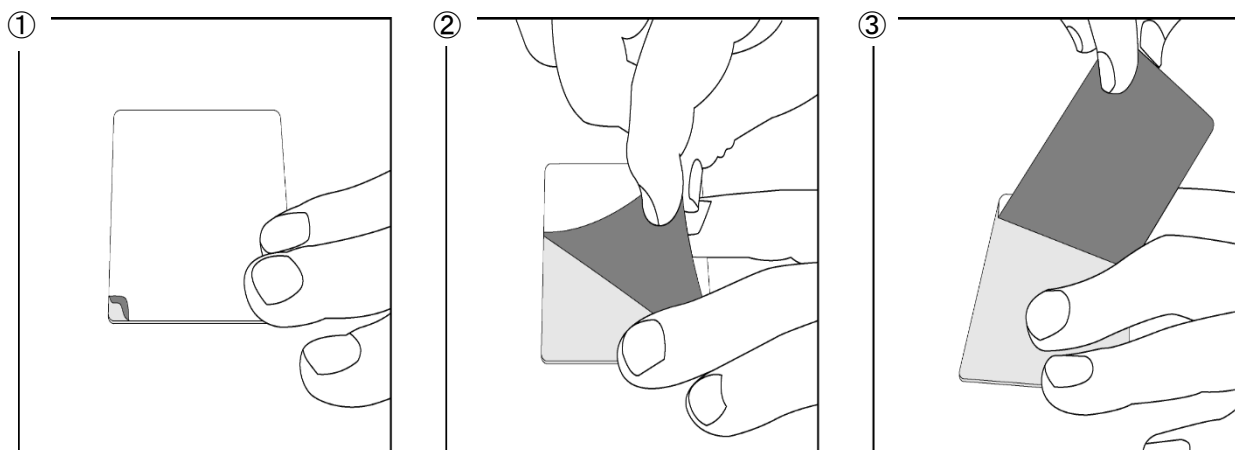
◆CS-410 の温度レベルを設定し、電源スイッチを ON にします。



◆READY ランプ（緑色）が点灯したら ID Sheet 面を上にし、挿入口にカードを縦方向（左寄せ）にして一枚ずつ挿入します。



◆下図の要領で排出されたカードから ID Sheet を剥がします。



- ① カードの隅から ID Sheet を剥がし始めます。
- ② 平らな場所でカードを押さえ、ID Sheet を引くようにして剥がします。
- ③ ID Sheet が完全に剥がれるまでカードは押さえ続けてください。

⚠ 注意

- ・ID Sheet が冷えてくると剥がれにくくなります。カード排出後、速やかに剥がしてください。
- ・剥がす際は、カードが変形しないようにカードを押さえながら剥がしてください。